

パートナーシップ構築宣言

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

当社は、直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

a. 企業間の連携（オープンイノベーション、M&A等の事業承継支援、取引先のテレワーク導入支援 等）

- ・ 研究機関・大学・取引先企業等との連携を通じ、共同研究・試作・評価を推進し、技術の社会実装および製品化に取り組みます。
- ・ 受発注・検査・出荷等に関する情報のデータ化・標準化を進め、取引先との情報共有の迅速化を図ります。

d. グリーン化の取組（脱・低炭素化技術の共同開発、省エネ診断に係る助言・支援、生産工程等の脱・低炭素化、グリーン調達 等）

- ・ 省エネルギー化、歩留まり改善等により環境負荷低減に取り組みます。

f. B C P/事業継続（取引先の災害時等の事業継続計画策定の助言 等）

- ・ 災害等を想定した事業継続体制を整備します。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他

価格決定や型・治具等の取扱いについては、取引先と事前に協議し、合理的に取り扱います。

2026年1月8日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社d e l t a f i b e r . j p 代表取締役 石原 信之